



催し

子育ては楽しい 子育てにホットTime

3日 10日 17日 24日 10:00~14:00 あいとおしゃべり上手。子育て上手はおしゃべり上手。みんなでワイワイガヤガヤ集います。相談にも応じます。乳幼児と保護者。NPO法人ファミリー・コンサルタン協会。FAX5497-7786。Minfo@familyc.net。http://www.familyc.net

狛江市三曲協会演奏会

7日 12:30~16:30 エコルマホール。邦楽器、尺八・箏・三味線の演奏会。15周年記念委嘱作品あり。無償。狛江市三曲協会。3489-1555大山

第10回狛江市サッカー大会春季連盟杯

8日 7月27日 (毎日全8日間) 6:00~18:00 狛江市民グラウンド。小学3年生~6年生がプレーする大会です。応援をお待ちしています。無償。狛江市少年少女サッカー連盟。FAX3488-0024畑中

楽市

8日 10:00~15:00 市役所前市民ひろば。市民参加のフリーマーケットと市内業者出店による街おこし。市民会費1,000円、出店参加料1区画(2m×3m)2,000円。先着順。7月の出店受け付けは6月15日 9:00より。狛江楽市の会。3480-2074山岸

第37回東京土建住宅展

8日 10:00~15:00 狛江

市内12会場。住まいの相談会を開催。包丁研ぎ、まな板削りなどの奉仕活動と子ども木工教室等を開催。市民無償。東京土建一般労働組合狛江支部。3480-9761 FAX3430-0505 小田井。http://www.tokyodokenkomaeshibu.jp/

「手打ち蕎麦の郷」狛江蕎麦打ち教室

8日 22日 14:00~16:00 中央公民館料理実習室。そばを打てるよう指導します。手ぬぐい、前掛け、タッパー(持ち帰り用) 定先着10人。1回2,000円。事前開元祖蕎麦打ち迷人社。080-1282-8166 Msn.kambara@jcom.home.ne.jp 神原

第24回狛江市舞踊大会

8日 11:00~16:30 エコルマホール。新舞踊・日本舞踊の発表会。全55曲。700人。無償。狛江市舞踊連盟。FAX3489-4633海野

70歳以上の人のパソコン勉強会

8日 22日 13:00~16:00 こまえシニアサロン。ツイッター、Facebookなどインターネットを楽しく使う勉強会です。ゆっくり楽しく脳元氣。パソコン、iPad。70歳以上の初心者。先着5人。2,000円(2回分)。7日 田まで。iPad愛好会in狛江。FAX3489-2305 Mterubo122@gmail.com 大久保

ベビーマッサージ

9日 (以前参加した人)・18日 (初めての人) 10:00~11:30 西河原公民館2階和室。助産師の指導でベビーマッサージを行います。育児・母乳の相談にも応じます。バスタオル、タオル、防水シート。対生後2カ月からの乳児と母親。1,000円。事前開元母子と助産師の会。FAX3488-2616 (18:00~21:00) 長尾

心の病、家族相談

10日 (電話相談)・24日 10:00~12:00 カレーショップメイ隣101号室。心の病についての相談を受けます。心の病を持つ当事者または家族。無償。NPO狛江さつき会「家族会」。080-9275-2090 安藤

第53回シルクロード講座

14日 13:00~16:00 みんなの広場(東和泉2-20-12)。桜井真樹子さんによる「イスラムの神秘主義、スーフィズムの歌と踊りとお話」です。資料代1,000円。日本シルクロード文化センター。FAX3480-4478 Msilkroad-j@ef.lomo.jp 野口。http://silkroad-j.lomo.jp/

多摩川でバードウォッチング

15日 9:00~13:00 和泉多摩川駅前集合(雨天中止)。南部地域センターで解散。下流に向かって観察します。植物観察も行います。筆記用具、双眼鏡(無くても可)、昼食。200円。狛江探鳥会。FAX3480-8049 松村

第42回初夏の音楽会

15日 11:00 (開場10:30)~16:30 エコルマホール。合唱、吹奏楽、マンドリン、フルート、ハーモニカ、和太鼓と気軽に楽しめませ。市民定700人。無償。狛江市音楽連盟「初夏の音楽会実行委員会」。FAX5438-7552 日向

マンション生活の無料相談会

20日 18:30~20:00 中央公民館第3会議室。マンションにおけるペットの飼育や騒音等生活上の相談、管理及び修繕工事等のサポート。相談に必要な書面(管理規約等)。マンション居住者、所有者、入居予定者。無償。事前開元。狛江市マンション管理士会。FAX3483-7098 大鳥

アカデミーサマーダンスパーティー

22日 13:30~16:30 中央公民館地下ホール。初夏のひとときダンスを楽しみませんか。トライアル、ミキシングあり。初心者、1人参加歓迎。ダンスシューズ。1,000円。アカデミー。FAX3489-8872 Mshiba1641@tbz.t-com.ne.jp 椎葉

リウマチ友の会例会

25日 13:30~15:30 調布市総合福祉センター2階団体室。情報交換、懇談会。飲み物。関節リウマチ患者、家族。200円。調布・狛江リウマチ友の会。FAX3430-0169 石井



国産ブランド肉や手作り総菜を販売

二の橋商店会にある肉のとももの(岩戸北4-17-18)は、肉と総菜を販売している。

創業者の友野定吉さん(大正2年~昭和56年)は新潟県出身で、戦前に叔父が経営する大田区の精肉店で修行した。戦争が激しくなり一時郷里に帰ったが、昭和20年に知人を頼って現在の店の近くに転居、ぞうり作りなどの内職をして精肉店を開業する資金を作った。2~3年後に、精肉店より開業資金が少なくすむ青果店を始めた。この頃小学生だった2代目で店主の孝さん(71)は、学校が終わると定吉さんに連れられて、世田谷区砧の青果市場などに仕入れに行き、リヤカーを押すなどの手伝いをしたという。住居と店舗を兼ねた家は1部屋しかないバラックだったが、喜多見駅周辺には商店が少なく、繁盛し



はじめての遺言相談

28日 13:00~17:00 泉の森会館2階小会議室。ゆっくり話をうかがい遺言書のポイント整理をします。エンディングノートも可。先着5人。資料代500円。締切開催前日。遺言を考える会。090-6480-3930 FAX5426-1316 北条

第36回狛江市バドミントンダブルス大会(会長杯)

29日 9:00 狛江市民総合体育館。男子ダブルス・女子ダブルス(1・2・3部・壮年の部)。メンバーチェンジは3日前17:00まで。原則として市内在住・在勤者、平成26年度当協会登録会員。会

肉のとももの

た。27年に現在の場所に2階建ての店舗兼住宅を新築、翌年に念願の精肉店を開業した。「友野精肉店」と名付けた新しい店は大きな冷蔵庫やガラスのショーケースなど、付近では珍しい最新式の設備を備えていた。豚肉と鶏肉の販売に主力を置き、従業員を2~3人雇って、当時は高価だった自転車を使い、付近を御用聞きに回った。いまでも人気商品のひとつになっているサラダコロッケを考案して販売するなど、努力の甲斐あって、業績を順調に伸ばした。

孝さんは小学4年生から野球を始め、高校生の頃にはプロ野球のスカウトが注目するほどの頭角を現したが、大学生の時に肩を痛めて断念。従業員が辞めたため、37年から大学に通いながら再び家業を手伝うようになった。この頃は豚なども一頭丸ごと仕入れて店で解体したが、当時包丁が右利き用しかなかったため、左利きの孝さんは苦労したという。39年から母のリクさん(大正7年~平成19年)が焼き鳥の販売を始めて人気を呼んだ。リクさんは86歳まで店に立って

昭和22年頃に青果店として開業/焼き鳥や総菜も人気



焼き鳥を焼いていたが、その元気な姿に多くのファンがいたという。42年に宣子さん(70)と結婚した孝さんは、43年から弟の高校の野球部の監督を5年間務めたが、その間店は宣子さんに任せきりの状態が続いた。平成13年には、宣子さんの提案で店を改装して総菜や弁当の販売を始めたが、家庭的な手作りの味が人気となり、店の主力商品になっている。

現在は、近くに住む長女の山崎美香さんが店を手伝っており、国産のブランド肉にこだわって、熊本の天草豚、山梨の高原鶏などを扱っている。孝さんは「安心して食べていただける良質な肉や総菜を提供するように心がけています。父の代からのお客さんが多く、店頭で世間話をしたり、個店ならではの家庭的な雰囲気は喜ばれています」と話している。

肉のとももの 3489-1590 営業=午前9時30分~午後8時 定休日=日曜日

「komaeの仲間」は市民活動団体の情報コーナーです。掲載ご希望の方は事前に登録が必要です。市役所2階地域活性化課(3430-1111 FAX3430-6870)で受け付けています。7月号の原稿の締め切りは6月5日です。●記事中の記号●対象、定員、入会金、月会費、年会費、参加費、無無料、持ち物、申し込み、お問い合わせ先、HPホームページ、MEメール、補狛江市市民公益活動事業補助金事業、後市または市教育委員会後援、健康、スポーツ、音楽、芸能、文芸、教養、交流・地域、お知らせ

広げよう! こまえの子育て ママやパパの目線で子育て情報発信 「こまえスマイルぴーれ」は、子育て中のママやパパが、自分たちの目線で狛江の子育てに関する情報を取材して発信するホームページ。「ぴーれ」とは絵手紙の英訳「picture letter」の略です。現在、市内に住むママを中心とした18人(うちパパ2人)がボランティアの編集スタッフとなって、自分の興味があるテーマを取材し、月に5~6本の記事を紹介しています。ホームページの内容は、子育てに関係する施設やお店、イベントをはじめ食事のレシピ、育児グッズなどの紹介、子育て支援やサークル、健康に関する情報、子育ての悩みにこたえるQ&Aなど、盛りだくさん。体験に裏付けられた記事が多いため、たくさんの子育て中の人から共感を呼んでいます。また、編集スタッフたちはネットの外に飛び出して、ハロウィンパーティーを催したり、こまえ市民まつりや多摩川乗馬会に参加するなど、活動の輪を広げています。「こまえスマイルぴーれ」のホームページはhttp://piele.komae-kosodate.net/ http://komae-kosodate.net/